

第1回「日本山ぶどうコンクール」開催概要

1. 目的

日本のオリジナルワイン専用種である「山ぶどう」及び「山ぶどう系品種」で醸造するワインを対象としたコンクールを開催し、「山ぶどう」ワインの認知度向上とブランド化を進めるとともにワイナリー同士の情報交換や技術向上に繋げる。

2. 主催 日本山ぶどうワイン協会

(事務局：岩手県岩手郡葛巻町江刈 1-95-55 (株)岩手くずまきワイン内)

主管 第1回「日本山ぶどうワインコンクール」実行委員会

(事務局：秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地 41-1 小坂町役場観光産業課農林班内)

3. 後援及び協賛



「日本山ぶどうワインコンクール」実行委員会公式サイトに掲載します。

公式サイト www.vitis-coignetiae-wine.com

4. 開催日程及び場所

①審査会 (2023年7月14日(金) ※最終審査7月15日(土))

会場：秋田県小坂町小坂鉦山字古館9-3 (TEL0186-29-3833)

「ホテル小坂ゴールドパレス」

②日本山ぶどうワインフォーラム (2023年7月15日(土) 12:00~ ※一般聴講可)

会場：秋田県小坂町小坂鉦山字松ノ下2番地 (TEL0186-29-3732)

「明治の芝居小屋 康楽館」他

内容：1) ワイン講演「山ぶどうワインのこれからと楽しみ方」

講師：日本のワインを愛する会会長 辰巳琢郎

2) 基調講演「世界から見た山ぶどうワインのポジショニングとポテンシャル」

講師：第1回日本山ぶどうワインコンクール審査総括 大橋健一 MW

3) ワークショップ (2会場)

※実行委員会で事前に参加会場の振り分けをさせていただきます。

①座長：日本ワインブドウ栽培協会代表理事 鹿取みゆき

「山ぶどう系品種栽培から見た日本の可能性」

②座長：食とワインの評論家 田中克幸

「山ぶどうワインは売れるのか？」

③審査発表（2023年7月15日（土）※会場には北東北山ぶどうワインツアー参加者のみしか入ることが出来ません）

会場：秋田県小坂町十和田湖西湖畔（TEL0176-75-1122）

「十和田ホテル」日本山ぶどうワインディナー会場）

④同時開催「北東北山ぶどうワインツアー」（2023年7月14日（金）～16日（日））

内容：1）岩手くずまきワイン見学及びウェルカムパーティー

2）日本山ぶどうワインフォーラム

3）日本山ぶどうワインディナー

4）小坂七滝ワイナリー見学

※詳細は「北東北山ぶどうワインツアー」募集要項をご覧ください。

5. 出品ワイン募集期間

2023年4月17日～5月31日

6. 対象ワイン

山ぶどう（山ぶどう及び山ぶどう交配品種で造られたワイン）が原則であり、果実酒等の製法品質表示基準第1項3号で定める「日本ワイン」

7. 出品条件

応募規定に定めるとおり

8. 参加費用（出品料）

応募規定に定めるとおり

9. 審査方法

①全てブラインドでテイスティングが行われます。

②100点を満点とし、一次審査を通過したものが二次審査に進みます。

③100点を満点とし、二次審査を行った後に審査員で最終審査をします。

④最終審査で「紫賞^{ゆかり}」、「空賞^{そら}」、「茜賞^{あかね}」を決定します。

※日本においては、平安時代から紫、青、赤、黄、白、黒と6段階で「色順位」がつけられています。今回の「日本山ぶどうワインコンクール」では、通常の間、銀、銅という概念ではなく日本古来の「色順位」を意識した賞を創出することにし、上位から「紫賞（紫＝金賞）」「空賞（青＝銀賞）」「茜賞（赤＝銅賞）」を選びます。

⑤部門最高賞は「紫賞」を受賞したワインの中から「濃紫賞^{こむらさき}（濃紫＝最高金賞）」が選ばれます。

第1回「日本山ぶどうワインコンクール」応募規定

1. 対象ワイン

応募の対象となるワインは山ぶどうワイン（山ぶどう及び山ぶどう交配品種で造られたワイン）が原則であり、果実酒等の製法品質表示基準第1項3号で定める「日本ワイン」とします。

2. 応募条件

① 原則として市販酒とします。

蔵内酒の場合は、出品時に商品名が確定しているものとします。

② 同一ロットのワインで（※「同一ロット」とは、瓶詰めが同一で、複数のタンクや樽などに分けて醸造や貯蔵が行われた場合は、事前に混合して均一化を行った後、同一品質のものとして、同一仕様の容器に充填され、同一のラベルが貼られるものを意味します。）720ml 又は 750ml 瓶で 500 本以上（極甘口部門及びレアロット部門のワインは 720ml 又は 750ml 瓶換算で 100 本以上 500 本未満に相当する量）が出品時に瓶詰めされていることとします。ただし、出品時に瓶詰めされていなければならぬ量には、すでに市場に流通している分は含みません。

③ ボトルの容量は、720ml 又は 750ml とします。

④ 出品部門の決定にあたっては、以下の条件に従ってください。

- ・ 山ぶどう及び山ぶどう交配品種の使用割合が 85%以上であることとします。
- ・ 出品部門は以下の通りです。

(1) 赤ワイン部門

(2) 白ワイン部門

(3) ロゼワイン部門

(4) スパークリングワイン部門

(5) 極甘口部門

(6) レアロット部門（生産量が少ないワインで、現段階において同一ロットで 500 本以上生産出来ないもの）

3. 応募方法

応募にあたっては、「日本山ぶどうワインコンクール」ホームページの出品フォームに必要事項を入力して登録し、ワインを 4 本送付してください。

【ワイン送付先】

第1回「日本山ぶどうワインコンクール」実行委員会事務局 担当 杉原

〒017-0201

秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地 4 1 - 1（小坂町役場観光産業課農林班内）

TEL 0186-29-3912 FAX 0186-29-5481



e-mail t-sugihara@town.kosaka.akita.jp

公式サイト www.vitis-coignetiae-wine.com

4. 応募期間

応募の受付は2023年4月17日～5月31日までとします。エントリーするワインは2023年5月20日～2023年6月10日の期間内に必ず着くようお願いいたします。

5. 参加費用（出品料）

(1) 参加費用（出品料）は1エントリーにつき、18,000円とします。ただし、5エントリー以上の場合は1点につき15,000円とします。

(2) 参加費用（出品料）は申込と同時に支払うこととし、銀行振り込みといたします。

※振込手数料は参加者負担でお願いいたします。

(3) 入金確認が出来るまでは正式な参加となりません。

(4) 事務局から請求書及び領収書の発行はおこないません。

(5) 参加費用（出品料）の払い戻しはおこないません。

【参加費用振込先】

口座名義：第1回日本山ぶどうワインコンクール実行委員会

実行委員長 細越 満

口座：秋田銀行小坂支店 普通預金

口座番号：1029888

6. 受賞結果発表

2023年7月15日（土）の日本山ぶどうワインディナー会場で発表し、各参加者に通知するとともに2023年7月中に公式サイトに掲載いたします。

7. 表彰

(1) 「紫賞（紫＝金賞）」、「空賞（青＝銀賞）」、「茜賞（赤＝銅賞）」に賞状を授与します。

※日本においては、平安時代から紫、青、赤、黄、白、黒と6段階で「色順位」がつけられています。今回の「日本山ぶどうワインコンクール」では、通常の間、銀、銅という概念ではなく日本古来の「色順位」を意識した賞を創出することにし、上位から「紫賞（紫＝金賞）」「空賞（青＝銀賞）」「茜賞（赤＝銅賞）」を選びます。

(2) 部門最高賞の「濃紫賞（濃紫＝最高金賞）」には副賞を授与します。

8. 受賞シール

受賞者にはワインボトルに貼付するシールを100枚提供いたします。追加で必要な場合は有償で提供させていただきます。